

令和 2 年度

事業報告書

収支計算書

公益財団法人兵庫県科学技術振興財団

目 次

令和2年度 事業報告

I. 法人の概要

1. 目的	1
2. 沿革	1
3. 基金の状況	1
4. 役員	1
5. 会議	
(1) 理事会の開催	2
(2) 評議員会の開催	4
6. 役員改選	
(1) 令和2年5月29日付	5
(2) 令和2年11月13日付	5

II. 事業の概要

1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）	
(1) 周知方法	5
(2) 助成金申請受付状況	5
(3) 選考委員会	5
(4) 助成金交付件数及び助成額	6
(5) 交付対象となった研究一覧	7
(6) 科学技術振興に関する助成金贈呈の会	7
2. 特記事項	10

令和2年度 経理状況

貸借対照表（令和3年3月31日現在）	11
正味財産増減計算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）	12
正味財産増減計算書内訳表（令和2年4月1日～令和3年3月31日）	13
財務諸表に対する注記	14
財産目録（令和3年3月31日現在）	15
収支計算書（予算対比）（令和2年4月1日～令和3年3月31日）	16
監査報告書	17

令和2年度 事業報告書

I. 法人の概要

1. 目的

兵庫県における科学技術の研究開発を助成し、科学技術に関する知識及び思想の普及並びに啓発に努めることにより、科学技術の発展と科学思想の浸透を図り、もって兵庫県の産業の振興と県民の生活及び福祉の向上に資することを目的とする。

2. 沿革

昭和51年4月17日 設立許可（昭和51年4月17日付兵庫県指令文第1-3号）
基本財産 2億円（出損者：兵庫県）
昭和51年4月26日 設立登記
平成25年4月9日 公益財団法人へ移行登記

3. 基金の状況

基本財産	200,000,000円
出損金受領年月日	昭和51年4月19日
出損者	兵庫県
管理状況	兵庫県縁故債 (契約締結日：平成23年12月20日) 金額 200,000,000円

(注) 出損金はハニー化成(株)が兵庫県に寄附したものの。

4. 役員

令和2年11月13日 改選後

財団役職	氏名	所属・役職名
会長	神門 登	ハニー化成株式会社 専務取締役
理事	中前 勝彦	神戸大学 名誉教授
理事	半谷 正裕	住友ゴム工業株式会社 知的財産部長
理事	平岡 靖敏	神戸商工会議所 産業部長
理事	内田 仁	兵庫県立工業技術センター 所長
理事	山崎 徹	兵庫県立大学 副学長
理事	吉田 眞也	ハニー化成株式会社 代表取締役社長
監事	鈴木 祥克	太陽グラントソントン税理士法人 パートナー税理士
監事	大西 利政	兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課長
評議員	井上二三夫	シスメックス株式会社 知的財産本部 理事・本部長
評議員	亀岡 誠司	株式会社神戸製鋼所 知的財産部長

評議員	山田文一郎	大阪市立大学 名誉教授
評議員	福岡 誠	川崎重工業株式会社 技術開発本部 技術企画推進センター 知的財産部長
評議員	西躰 和美	兵庫県産業労働部 産業振興局長

会長 1 理事 6 監事 2 評議員 5 (計 14 名)

5. 会議

(1) 理事会の開催

① 第1回理事会 (書面決議)

理事会の決議があったとみなされた日 令和2年4月28日

現在の理事、監事 (順不同・敬称略)

理事 神門 登 ハニー化成株式会社 専務取締役
 理事 中前 勝彦 神戸大学 名誉教授
 理事 半谷 正裕 住友ゴム工業株式会社 知的財産部長
 理事 平岡 靖敏 神戸商工会議所 産業部長
 理事 内田 仁 兵庫県立工業技術センター 所長
 理事 山崎 徹 兵庫県立大学 副学長
 理事 吉田 眞也 ハニー化成株式会社 代表取締役社長
 監事 鈴木 祥克 太陽グラントソントン税理士法人 パートナー税理士
 監事 中野 秀樹 兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課長

理事会の決議があったとみなされた事項

(1) 第1号議案 令和元年度事業報告同収支決算 (案) について

(2) 第2号議案 役員改選 (案) について

報告事項

(1) 代表理事の職務執行状況報告について

② 第2回理事会 (書面決議)

理事会の決議があったとみなされた日 令和2年11月10日

現在の理事 (順不同・敬称略)

理事 神門 登 ハニー化成株式会社 専務取締役
 理事 中前 勝彦 神戸大学 名誉教授
 理事 半谷 正裕 住友ゴム工業株式会社 知的財産部長
 理事 平岡 靖敏 神戸商工会議所 産業部長
 理事 内田 仁 兵庫県立工業技術センター 所長

理事 山崎 徹 兵庫県立大学 副学長
理事 吉田 眞也 ハニー化成株式会社 代表取締役社長
監事 鈴木 祥克 太陽グラントソントン税理士法人 パートナー税理士
監事 松岡也寸志 兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課長

理事会の決議があったとみなされた事項

- (1) 第1号議案 役員改選（案）について
- (2) 第2号議案 評議員会の開催（案）について

③ 第3回理事会

日時 令和2年11月24日（火）15：00～16：00

場所 兵庫県立工業技術センター 技術交流館2階 セミナー室Ⅰ・Ⅱ

出席者（順不同・敬称略）

理事 神門 登 ハニー化成株式会社 専務取締役
理事 中前 勝彦 神戸大学 名誉教授
理事 半谷 正裕 住友ゴム工業株式会社 知的財産部長
理事 平岡 靖敏 神戸商工会議所 産業部長
理事 内田 仁 兵庫県立工業技術センター 所長
理事 吉田 眞也 ハニー化成株式会社 代表取締役社長
監事 鈴木 祥克 太陽グラントソントン税理士法人 パートナー税理士
監事 大西 利政 兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課長

議決事項

- (1) 第1号議案 令和2年度兵庫県科学技術振興助成金交付（案）について
- (2) 第2号議案 科学技術振興に関する第45回助成金贈呈の会（案）について
- (3) 第3号議案 令和2年度中間期事業報告について

報告事項

- (1) 代表理事の職務執行報告について

第4回理事会

日時 令和3年3月12日（金）15：00～16：00

場所 兵庫県立工業技術センター 研究本館 セミナー室Ⅲ

現在の理事（順不同・敬称略）

理事 神門 登 ハニー化成株式会社 専務取締役
理事 中前 勝彦 神戸大学 名誉教授

理事	半谷 正裕	住友ゴム工業株式会社	知的財産部長
理事	平岡 靖敏	神戸商工会議所	産業部長
理事	内田 仁	兵庫県立工業技術センター	所長
理事	山崎 徹	兵庫県立大学	副学長
理事	吉田 眞也	ハニー化成株式会社	代表取締役社長
監事	鈴木 祥克	太陽グラントソントン税理士法人	パートナー税理士
監事	大西 利政	兵庫県産業労働部産業振興局	新産業課長

議決事項

(1) 第1号議案 令和3年度事業計画同収支（案）について

報告事項

(1) 代表理事の職務執行報告について

(2) 令和3年度主な行事予定について

その他

(1) 基本財産の満期について

(2) 評議員会の開催

① 評議員会（書面決議）

評議員会の決議があったとみなされた日 令和2年5月29日

現在の評議員（順不同・敬称略）

評議員	井上二三夫	シスメックス株式会社	知的財産本部	理事・本部長
評議員	亀岡 誠二	株式会社神戸製鋼所	知的財産部長	
評議員	山田文一郎	大阪市立大学	名誉教授	
評議員	福岡 誠	川崎重工業株式会社	技術開発本部	技術企画推進センター 知的財産部長
評議員	西躰 和美	兵庫県産業労働部	産業振興局長	

理事会の決議があったとみなされた事項

(1) 第1号議案 令和元年度事業報告同収支決算（案）の承認について

(2) 第2号議案 役員改選の承認について

② 臨時評議員会（書面決議）

評議員会の決議があったとみなされた日 令和2年11月13日

現在の評議員（順不同・敬称略）

評議員	井上二三夫	シスメックス株式会社	知的財産本部	理事・本部長
評議員	亀岡 誠二	株式会社神戸製鋼所	知的財産部長	

評議員 山田文一郎 大阪市立大学 名誉教授
 評議員 福岡 誠 川崎重工業株式会社 技術開発本部 技術企画推進センター 知的財産部長
 評議員 西舩 和美 兵庫県産業労働部 産業振興局長

理事会の決議があったとみなされた事項

(1)第1号議案 役員改選の承認について

6. 役員改選

(1) 令和2年5月29日付

監事（順不同・敬称略）

中野 秀樹	兵庫県産業労働部産業振興局前新産業課長	辞任
松岡也寸志	兵庫県産業労働部産業振興局新産業課長	就任

(2) 令和2年11月13日付

監事（順不同・敬称略）

松岡也寸志	兵庫県産業労働部産業振興局前新産業課長	辞任
大西 利政	兵庫県産業労働部産業振興局新産業課長	就任

II. 事業の概要

1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）

(1) 周知方法

- ・ 関係団体、県内各商工会議所・商工会・県民局等への案内送付
- ・ ホームページ掲載
- ・ 内部機関紙告知（兵庫県発明協会 機関誌 IPR）

(2) 助成金申請受付状況

① 受付期間 令和2年7月1日～令和2年9月30日

② 申請件数・金額

一般企業	6件	2,700,000円
研究機関	10件	4,900,000円
合計	16件	7,600,000円

(3) 選考委員会

① 日時 令和2年11月11日（水）15:00～17:00

会場 兵庫県立工業技術センター 技術交流館 セミナー室Ⅰ・Ⅱ

出席者（順不同・敬称略）

委員	中前 勝彦	神戸大学 名誉教授
委員	内田 仁	兵庫県立工業技術センター 所長
委員	山崎 徹	兵庫県立大学 副学長
委員	中村 俊一	神戸大学大学院医学研究科 教授
委員	黒田 公一	ハニー化成株式会社 執行役員 明石事業所所長兼技術部部长
委員	山田文一郎	大阪市立大学 名誉教授
委員	大西 利政	兵庫県産業労働部産業振興局 新産業課長
会長	神門 登	ハニー化成株式会社 専務取締役

② 研究開発助成基準

1. 助成対象

兵庫県 県下の助成を必要とする個人、企業、研究機関（大企業、大規模プロジェクトは含まない）が次に掲げる研究開発等の事業（以下「助成事業」という。）を行うに必要な経費を、会長が適当と認めるものについて、予算の範囲内において交付する。

- (1) 研究開発の試作試験費に対する助成
- (2) 新技術の実施化資金に対する助成

2. 選考基準

- イ. 県下の科学技術の振興に寄与するもの。
- ロ. 新規な学術または技術であること。
- ハ. その計画が申請者において実施可能なものであること。

3. 選考方法

- イ. 申請書、添付資料により審査を行う。
- ロ. 必要に応じて内容聴取、または臨場調査することもある。
- ハ. 選考は次の区分に評価する
 - A・・・助成金の交付が適当である
 - B・・・Aに準じる
 - C・・・助成金の交付は適当でない
- ニ. 助成額は、年度予算を参考に選考委員の総意により、査定する。

(4) 助成金交付件数及び助成額

一般企業	2件	1,000,000円
研究機関	1件	500,000円
合計	3件	1,500,000円

(5) 交付対象となった研究一覧

氏名	企業・学校名	所在地	助成対象（研究・開発の名称）	交付額(円)
佐藤寿延	株式会社フラット	神戸市	歯根の重なりを防ぐ口内法撮影補助具	500,000
小泉康史	小泉製麻株式会社	神戸市	泡状の熱湯を利用した雑草維持管理 - 農薬や化学製品に頼らない安全と環境を考慮した維持管理方法-	500,000
塩見英之	神戸大学大学院医学研究科消化器内科学分野	神戸市	超音波内視鏡（EUS）を用いたリアルタイム血流画像化による膵癌治療効果予測モデルの確立	500,000
				1,500,000

(6) 科学技術振興に関する助成金贈呈の会

前年度助成金受賞者による研究成果発表会と第45回科学技術振興に関する助成金贈呈の会の開催を、令和3年1月18日に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の増加に伴う緊急事態宣言発令により、中止とした。

年度別実績

(助成金単位：千円)

年度	回数	一般		学校		機関		合計	
		採用件数	助成金額	採用件数	助成金額	採用件数	助成金額	採用件数	助成金額
昭和 51	第 1回	9	6,330	3	3,050	1	1,150	13	10,530
昭和 52	第 2回	3	1,650	5	5,100	3	3,050	11	9,800
昭和 53	第 3回	12	6,600	3	2,400	-	-	15	9,000
昭和 54	第 4回	6	3,600	6	4,200	-	-	12	7,800
昭和 55	第 5回	4	5,000	5	4,000	-	-	9	9,000
昭和 56	第 6回	6	6,000	5	5,000	-	-	11	11,000
昭和 57	第 7回	5	6,400	6	5,600	-	-	11	12,000
昭和 58	第 8回	4	6,800	9	8,200	-	-	13	15,000
昭和 59	第 9回	5	6,000	7	7,400	-	-	12	13,400
昭和 60	第 10回	4	5,000	8	8,300	-	-	12	13,300
昭和 61	第 11回	5	4,000	6	6,000	-	-	11	10,000
昭和 62	第 12回	4	3,700	7	6,300	-	-	11	10,000
昭和 63	第 13回	5	3,600	7	6,400	-	-	12	10,000
平成 1	第 14回	5	3,500	8	6,500	-	-	13	10,000
平成 2	第 15回	2	1,900	9	8,100	-	-	11	10,000
平成 3	第 16回	3	2,800	8	8,400	-	-	11	11,200
平成 4	第 17回	5	4,000	7	6,000	-	-	12	10,000
平成 5	第 18回	3	2,200	6	5,800	-	-	9	8,000
平成 6	第 19回	2	1,300	3	3,700	-	-	5	5,000
平成 7	第 20回	0	0	5	5,000	-	-	5	5,000
平成 8	第 21回	1	550	2	1,450	-	-	3	2,000
平成 9	第 22回	1	500	5	3,500	-	-	6	4,000
平成 10	第 23回	1	800	4	3,200	-	-	5	4,000
平成 11	第 24回	2	1,400	3	2,400	-	-	5	3,800
平成 12	第 25回	1	750	4	3,050	-	-	5	3,800
平成 13	第 26回	1	750	4	3,050	-	-	5	3,800
平成 14	第 27回	1	300	5	3,500	-	-	6	3,800
平成 15	第 28回	0	0	5	3,300	-	-	5	3,300
平成 16	第 29回	0	0	5	2,900	-	-	5	2,900
平成 17	第 30回	1	300	6	3,300	-	-	7	3,600
平成 18	第 31回	5	2,100	3	1,500	-	-	8	3,600
平成 19	第 32回	2	800	3	1,200	-	-	5	2,000
平成 20	第 33回	3	900	3	900	-	-	6	1,800
平成 21	第 34回	4	1,200	3	900	-	-	7	2,100
平成 22	第 35回	4	1,500	2	600	-	-	6	2,100
平成 23	第 36回	6	1,800	5	1,200	-	-	11	3,000
平成 24	第 37回	2	500	4	1,200	-	-	6	1,700
平成 25	第 38回	1	200	6	1,800	-	-	7	2,000

年度	回数	一般		学校		機関		合計	
		採用件数	助成金額	採用件数	助成金額	採用件数	助成金額	採用件数	助成金額
平成 26	第 39回	1	300	4	1,200	-	-	5	1,500
平成 27	第 40回	3	700	3	900	-	-	6	1,600
平成 28	第 41回	3	600	4	1,100	-	-	7	1,700
平成 29	第 42回	2	450	3	750	-	-	5	1,200
平成 30	第 43回	1	200	6	1,400	-	-	7	1,600
令和 元	第 44回	4	1,100	2	500	-	-	6	1,600
令和 2	第 45回	2	1,000	1	500	-	-	3	1,500
合計		144	99,080	218	160,750	4	4,200	366	264,030

(注: 機関助成は昭和52年度で整備完了につき終了)

2. 特記事項

開催日時	概要	場所
4月 8日	会計監査（鈴木監事）	オンラインによる監査
4月15日	会計監査（中野監事）	兵庫県庁
4月28日	第1回理事会 書面決議	
5月29日	定時評議員会 書面決議	
6月17日	役員変更登記手続	神戸地方法務局
6月23日	定期報告書類オンラインにて提出	公益法人インフォメーション
7月 1日	令和2年度 助成金申請受付開始	
9月30日	令和2年度 助成金申請受付締切	
11月10日	第2回理事会 書面決議	
11月11日	助成金選考委員会	兵庫県立工業技術センター
11月13日	臨時評議員会 書面決議	
11月24日	第3回理事会（中間理事会）	
1月18日	科学技術振興に関する助成金贈呈の会	中止
3月12日	第4回理事会（予算理事会）	兵庫県立工業技術センター
3月29日	定期報告書類オンラインにて提出	公益法人インフォメーション

貸借対照表

(公財) 兵庫県科学技術振興財団

令和3年3月31日現在

(単位:円)

	A 科 目	B 当年度	C 前年度	D 増 減
1	I 資産の部			
2	1. 流動資産			
3	現金預金	2,156,304	1,965,500	190,804
4	現金	18,951	65,930	△46,979
5	普通預金三井住友銀行兵庫支店	2,137,353	1,899,570	237,783
6	流動資産合計	2,156,304	1,965,500	190,804
7	2. 固定資産			
8	(1) 基本財産			
9	投資有価証券	200,000,000	200,000,000	0
10	基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
11	(2) 特定資産			
12	投資有価証券	6,000,000	6,000,000	0
13	特定資産合計	6,000,000	6,000,000	0
14	固定資産合計	206,000,000	206,000,000	0
15	資産合計	208,156,304	207,965,500	190,804
16	II 負債の部			
17	1. 流動負債			
18	未払金	300,000	300,000	0
19	流動負債合計	300,000	300,000	0
20	負債合計	300,000	300,000	0
21	III 正味財産の部			
22	1. 指定正味財産			
23	寄付金	200,000,000	200,000,000	0
24	指定正味財産合計	200,000,000	200,000,000	0
25	(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	(0)
26	(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
27	2. 一般正味財産	7,856,304	7,665,500	190,804
28	(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
29	(うち特定資産への充当額)	(6,000,000)	(6,000,000)	(0)
30	正味財産合計	207,856,304	207,665,500	190,804
31	負債及び正味財産合計	208,156,304	207,965,500	190,804

正味財産増減計算書

(公財) 兵庫県科学技術振興財団

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位: 円)

	A 科 目	B 当 年 度	C 前 年 度	D 増 減
1				
2	I 一般正味財産増減の部			
3	1. 経常増減の部			
4	(1) 経常収益			
5	① 基本財産運用益	[2,140,000]	[2,140,000]	[0]
6	基本財産受取利息	2,140,000	2,140,000	0
7	② 特定資産運用益	[28,200]	[28,200]	[0]
8	特定資産受取利息	28,200	28,200	0
9	③ 雑収益	[23]	[23]	[0]
10	受取預金利息	23	23	0
11	経常収益計	2,168,223	2,168,223	0
12	(2) 経常費用			
13	① 事業費	[1,629,004]	[1,852,662]	[Δ 223,658]
14	委員会費	15,000	15,000	0
15	開発助成費	1,500,000	1,600,000	Δ 100,000
16	通信運搬費	52,450	59,240	Δ 6,790
17	消耗品費	32,054	43,372	Δ 11,318
18	賃借料	29,500	85,050	Δ 55,550
19	諸謝金	0	50,000	Δ 50,000
20	② 管理費	[348,415]	[382,625]	[Δ 34,210]
21	会議費	(31,500)	(64,000)	(Δ 32,500)
22	旅費	27,000	60,000	Δ 33,000
23	賃借料	4,500	4,000	500
24	事務費	(16,915)	(18,625)	(Δ 1,710)
25	消耗品費	5,705	5,808	Δ 103
26	通信運搬費	8,470	10,685	Δ 2,215
27	雑費	2,740	2,132	608
28	事務委託費	300,000	300,000	0
29	経常費用計	1,977,419	2,235,287	Δ 257,868
30	当期経常増減額	190,804	Δ 67,064	257,868
31	2. 経常外増減の部			
32	(1) 経常外収益			
33	経常外収益計	0	0	0
34	(2) 経常外費用			
35	経常外費用計	0	0	0
36	当期経常外増減額	0	0	0
37	当期一般正味財産増減額	190,804	Δ 67,064	257,868
38	一般正味財産期首残高	7,665,500	7,732,564	Δ 67,064
39	一般正味財産期末残高	7,856,304	7,665,500	190,804
40	II 指定正味財産増減の部			
41	当期指定正味財産増減額	0	0	0
42	指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0
43	指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
44	III 正味財産期末残高	207,856,304	207,665,500	190,804

正味財産増減計算書（内訳表）

（公財）兵庫県科学技術振興財団

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

1	A	B		C	D	E	F
	科 目	公益目的事業会計		小計	法人会計	内部取引控除	合計
	研究開発助成事業						
2	I 一般正味財産増減の部						
3	1. 経常増減の部						
4	(1) 経常収益						
5	① 基本財産運用益	[1,585,740]	[1,585,740]	[1,585,740]	[554,260]	[0]	[2,140,000]
6	基本財産受取利息	1,585,740	1,585,740	1,585,740	554,260	0	2,140,000
7	② 特定資産運用益	[28,200]	[28,200]	[28,200]	[0]	[0]	[28,200]
8	特定資産受取利息	28,200	28,200	28,200	0	0	28,200
9	③ 雑収益	[23]	[23]	[23]	[0]	[0]	[23]
10	受取預金利息	23	23	23	0	0	23
11	経常収益計	1,613,963	1,613,963	1,613,963	554,260	0	2,168,223
12	(2) 経常費用						
13	① 事業費	[1,629,004]	[1,629,004]	[1,629,004]	[]	[]	[1,629,004]
14	委員会費	15,000	15,000	15,000			15,000
15	開発助成費	1,500,000	1,500,000	1,500,000			1,500,000
16	通信運搬費	52,450	52,450	52,450			52,450
17	消耗品費	32,054	32,054	32,054			32,054
18	賃借料	29,500	29,500	29,500			29,500
19	諸謝金	0	0	0			0
20	② 管理費	[]	[]	[]	[348,415]	[0]	[348,415]
21	会議費	()	()	()	(31,500)	(0)	(31,500)
22	旅費				27,000	0	27,000
23	賃借料				4,500	0	4,500
24	事務費	()	()	()	(16,915)	(0)	(16,915)
25	消耗品費				5,705	0	5,705
26	通信運搬費				8,470	0	8,470
27	雑費				2,740	0	2,740
28	事務委託費				300,000	0	300,000
29	経常費用計	1,629,004	1,629,004	1,629,004	348,415	0	1,977,419
30	当期経常増減額	△ 15,041	△ 15,041	△ 15,041	205,845	0	190,804
31	2. 経常外増減の部						
32	(1) 経常外収益						
33	経常外収益計	0	0	0	0	0	0
34	(2) 経常外費用						
35	経常外費用計	0	0	0	0	0	0
36	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
37	当期一般正味財産増減額	190,804	190,804	190,804	0	0	190,804
38	一般正味財産期首残高	7,665,500	7,665,500	7,665,500			7,665,500
39	一般正味財産期末残高	7,856,304	7,856,304	7,856,304			7,856,304
40	II 指定正味財産増減の部						
41	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
42	指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	200,000,000	0	0	200,000,000
43	指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	200,000,000	0	0	200,000,000
44	III 正味財産期末残高	207,856,304	207,856,304	207,856,304	0	0	207,856,304

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

課税売上がないため、税込にて処理

2. 会計方針の変更

該当事項はなし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
兵庫県縁故債	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
研究開発助成引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
合 計	206,000,000	0	0	206,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
兵庫県縁故債	200,000,000	200,000,000	0	0
特定資産				
研究開発助成引当資産				
みずほフィナンシャルグループ社債	6,000,000	0	6,000,000	0
合 計	206,000,000	200,000,000	6,000,000	0

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲は、現金預金、未払金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	1,965,500	2,156,304
未払金	300,000	300,000
次期繰越収支差額	1,665,500	1,856,304

財 産 目 録

(公財) 兵庫県科学技術振興財団

令和 3 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

	A 科 目	B 内 容	C 使用目的等	D 金 額
1				
2	I 資産の部			
3	1. 流動資産			
4	現金預金			
5	現金	手元保管	運転資金として	18,951
6	普通預金	普通預金 三井住友銀行兵庫支店	運転資金として	2,137,353
7	流動資産合計			2,156,304
8	2. 固定資産			
9	(1) 基本財産			
10	投資有価証券	兵庫県縁故債(年率1.07%)	公益目的財産であり、運用益の74.1%を公益目的事業の財源として、25.9%を管理費の財源として使用している	200,000,000
11	基本財産合計			200,000,000
12	(2) 特定資産			
13	投資有価証券	みずほファイナンシャルグループ社債(年率0.47%)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	6,000,000
14	特定資産合計			6,000,000
15	固定資産合計			206,000,000
16	資産合計			208,156,304
17	II 負債の部			
18	1. 流動負債			
19	未払金	未払い金	(一社)兵庫県発明協会に対する未払い金	300,000
20	流動負債合計			300,000
21	負債合計			300,000
22	正味財産			207,856,304

収 支 計 算 書 (予 算 対 比)

(公財) 兵庫県科学技術振興財団

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

	A 科 目	B 予 算 額	C 決 算 額	D 差 異	E 備 考
1					
2	I 事業活動収支の部				
3	1. 事業活動収入				
4	① 基本財産運用収入	[2,140,000]	[2,140,000]	[0]	
5	基本財産利息収入	2,140,000	2,140,000	0	
6	② 特定資産運用収入	[28,200]	[28,200]	[0]	
7	特定資産利息収入	28,200	28,200	0	
8	③ 雑収入	[10]	[23]	[Δ13]	
9	預金利息収入	10	23	Δ13	
10	雑収入	0	0	0	
11	事業活動収入計	2,168,210	2,168,223	Δ13	
12	前期繰越収支差額	1,665,500	1,665,500	0	
13	収入合計(B)	3,833,710	3,833,723	Δ13	
14	1. 事業活動支出				
15	① 事業費支出	[1,666,000]	[1,629,004]	[36,996]	
16	委員会費支出	12,000	15,000	Δ3,000	
17	開発助成費支出	1,400,000	1,500,000	Δ100,000	
18	通信運搬費支出	60,000	52,450	7,550	
19	消耗品費支出	40,000	32,054	7,946	
20	賃借料支出	84,000	29,500	54,500	
21	諸謝金支出	70,000	0	70,000	
22	② 管理費支出	[445,000]	[348,415]	[96,585]	
23	会議費支出	80,000	31,500	48,500	
24	消耗品費支出	50,000	5,705	44,295	
25	通信運搬費支出	10,000	8,470	1,530	
26	雑支出	5,000	2,740	2,260	
27	事務委託費支出	300,000	300,000	0	
28	③ 予備費支出	[57,210]	[0]	[57,210]	
29	予備費支出	57,210	0	57,210	
30	事業活動支出計	2,168,210	1,977,419	190,791	
31	事業活動収支差額	0	190,804	Δ190,804	
32	次期繰越収支差額	1,665,500	1,856,304	Δ190,804	

監査報告書

令和3年 4月 12日

公益財団法人 兵庫県科学技術振興財団
会長 神門 登 殿

監事 鈴木 祥 克 ㊟

私は、公益財団法人兵庫県科学技術振興財団の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の事業年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び財産目録並びに収支計算書の正確性を検討いたしました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 財務諸表及び財産目録並びに収支計算書は、法人の令和2年度末日現在の財政状態並びに同年事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

監 査 報 告 書

令和3年 4月 12日

公益財団法人 兵庫県科学技術振興財団
会 長 神 門 登 殿

監事 大 西 利 政 ㊟

私は、公益財団法人兵庫県科学技術振興財団の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の事業年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書）及び財産目録並びに収支計算書の正確性を検討いたしました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討いたしました。

2 監査意見

- (1) 財務諸表及び財産目録並びに収支計算書は、法人の令和2年度末日現在の財政状態並びに同年事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- (2) 事業報告は、法令又は定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上